

# 平成 2 7 年 度 決 算 書

自 平成 2 7 年 4 月 1 日

至 平成 2 8 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 日本自動車教育振興財団

# 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度 平成27年度	前年度 平成26年度	増減	備考
<b>I.資産の部</b>				
1.流動資産				
現金	75,954	73,896	2,058	
普通預金	12,510,967	11,739,205	771,762	
有価証券	5,219,616	5,218,774	842	
流動資産 合計	17,806,537	17,031,875	774,662	
2.固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	958,900,000	943,900,000	15,000,000	
定期預金	2,640,000	17,640,000	△ 15,000,000	
普通預金	1,460,000	1,460,000	0	
基本財産 合計	963,000,000	963,000,000	0	
(2)特定資産				
退職給付引当資産	0	2,500,000	△ 2,500,000	
特定資産 合計	0	2,500,000	△ 2,500,000	
(3)その他固定資産				
定期預金	3,156,078	3,156,078	0	
什器・造作	144,560	361,398	△ 216,838	
電話加入権	152,880	152,880	0	
敷金	5,128,815	5,128,815	0	
その他固定資産 合計	8,582,333	8,799,171	△ 216,838	
固定資産 合計	971,582,333	974,299,171	△ 2,716,838	
資産 合計	989,388,870	991,331,046	△ 1,942,176	
<b>II.負債の部</b>				
1.流動負債				
預り金	4,894	4,659	235	
流動負債 合計	4,894	4,659	235	
2.固定負債				
退職給付引当金	0	2,500,000	△ 2,500,000	
固定負債 合計	0	2,500,000	△ 2,500,000	
負債合計	4,894	2,504,659	△ 2,499,765	
<b>III.正味財産の部</b>				
1.一般正味財産	989,383,976	988,826,387	557,589	
(うち基本財産への充当額)	( 963,000,000 )	( 963,000,000 )	0	
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	0	
正味財産 合計	989,383,976	988,826,387	557,589	
負債および正味財産 合計	989,388,870	991,331,046	△ 1,942,176	

# 正味財産増減計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度 平成27年度	前年度 平成26年度	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
・基本財産受取利息	19,519,285	19,527,720	△ 8,435	
② 特定資産運用益				
・特定資産受取利息	157	500	△ 343	
③ 受取会費				
・賛助会員受取会費	46,400,000	46,400,000	0	
④ 受取寄附金				
・受取寄附金	6,000,000	6,000,000	0	
⑤ 雑収益				
・受取利息	8,380	7,199	1,181	
・有価証券運用益	2,211	3,367	△ 1,156	
経常収益 計	71,930,033	71,938,786	△ 8,753	
(2) 経常費用				
① 事業費				
1) 役員報酬	3,300,000	3,300,000	0	
2) 給料手当	9,051,793	8,330,368	721,425	
3) 退職給付費用	180,000	450,000	△ 270,000	
4) 福利厚生費	1,443,384	1,303,356	140,028	
5) 旅費交通費	3,972,736	3,844,585	128,151	
6) 通信運搬費	3,363,807	3,244,180	119,627	
7) 減価償却費	176,507	176,507	0	
8) 消耗什器備品費	397,102	219,076	178,026	
9) 消耗品費	631,861	743,021	△ 111,160	
10) 印刷製本費	2,554,378	3,506,144	△ 951,766	
11) 賃借料	7,688,471	8,325,324	△ 636,853	
12) 保険料	27,020	27,202	△ 182	
13) 諸謝金	683,578	1,030,774	△ 347,196	
14) 支払助成金	20,246,937	19,148,187	1,098,750	
15) 支払寄附金	30,000	30,000	0	
16) 委託費	6,266,636	7,119,523	△ 852,887	
17) 雑費	911,005	787,905	123,100	
事業費 計	60,925,215	61,586,152	△ 660,937	
② 管理費				
1) 役員報酬	2,700,000	2,700,000	0	
2) 給料手当	1,337,672	1,244,622	93,050	
3) 退職給付費用	20,000	50,000	△ 30,000	
4) 福利厚生費	329,816	297,819	31,997	
5) 旅費交通費	28,012	33,251	△ 5,239	
6) 通信運搬費	160,619	161,852	△ 1,233	
7) 減価償却費	40,331	40,331	0	
8) 消耗什器備品費	90,738	50,059	40,679	
9) 消耗品費	144,382	169,782	△ 25,400	
10) 賃借料	1,345,144	1,342,240	2,904	
11) 会議費	1,925,902	1,744,907	180,995	
12) 印刷製本費	75,906	258,576	△ 182,670	
13) 諸謝金	543,136	523,857	19,279	
14) 支払負担金	267,000	265,000	2,000	
15) 支払寄附金	110,000	110,000	0	
16) 雑費	1,328,571	826,701	501,870	
管理費 計	10,447,229	9,818,997	628,232	
経常費用 計	71,372,444	71,405,149	△ 32,705	
評価損益等調整前当期経常増減額	557,589	533,637	23,952	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	557,589	533,637	23,952	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	557,589	533,637	23,952	
一般正味財産期首残高	988,826,387	988,292,750	533,637	
一般正味財産期末残高	989,383,976	988,826,387	557,589	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	989,383,976	988,826,387	557,589	

**正味財産増減決算書 内訳表**  
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	自動車教育事業	共通	小計		
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
・基本財産受取利息	13,663,500		13,663,500	5,855,785	19,519,285
② 特定資産運用益					
・特定資産受取利息	128		128	29	157
③ 受取会費					
・賛助会員受取会費	41,760,000		41,760,000	4,640,000	46,400,000
④ 受取寄附金					
・受取寄附金	5,400,000		5,400,000	600,000	6,000,000
⑤ 雑収益					
・受取利息	8,380		8,380	0	8,380
・有価証券運用益	2,211		2,211	0	2,211
経常収益 計	60,834,219		60,834,219	11,095,814	71,930,033
(2) 経常費用					
① 事業費					
1) 役員報酬	3,300,000		3,300,000		3,300,000
2) 給料手当	9,051,793		9,051,793		9,051,793
3) 退職給付費用	180,000		180,000		180,000
4) 福利厚生費	1,443,384		1,443,384		1,443,384
5) 旅費交通費	3,972,736		3,972,736		3,972,736
6) 通信運搬費	3,363,807		3,363,807		3,363,807
7) 減価償却費	176,507		176,507		176,507
8) 消耗什器備品費	397,102		397,102		397,102
9) 消耗品費	631,861		631,861		631,861
10) 印刷製本費	2,554,378		2,554,378		2,554,378
11) 賃借料	7,688,471		7,688,471		7,688,471
12) 保険料	27,020		27,020		27,020
13) 諸謝金	683,578		683,578		683,578
14) 支払助成金	20,246,937		20,246,937		20,246,937
15) 支払寄附金	30,000		30,000		30,000
16) 委託費	6,266,636		6,266,636		6,266,636
17) 雑費	911,005		911,005		911,005
事業費 計	60,925,215		60,925,215		60,925,215
② 管理費					
1) 役員報酬				2,700,000	2,700,000
2) 給料手当				1,337,672	1,337,672
3) 退職給付費用				20,000	20,000
4) 福利厚生費				329,816	329,816
5) 旅費交通費				28,012	28,012
6) 通信運搬費				160,619	160,619
7) 減価償却費				40,331	40,331
8) 消耗什器備品費				90,738	90,738
9) 消耗品費				144,382	144,382
10) 賃借料				1,345,144	1,345,144
11) 会議費				1,925,902	1,925,902
12) 印刷製本費				75,906	75,906
13) 諸謝金				543,136	543,136
14) 支払負担金				267,000	267,000
15) 支払寄附金				110,000	110,000
16) 雑費				1,328,571	1,328,571
管理費 計				10,447,229	10,447,229
経常費用 計	60,925,215		60,925,215	10,447,229	71,372,444
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 90,996		△ 90,996	648,585	557,589
評価損益等	0		0	0	0
当期経常増減額	△ 90,996		△ 90,996	648,585	557,589
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0		0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 90,996		△ 90,996	648,585	557,589
一般正味財産期首残高					988,826,387
一般正味財産期末残高					989,383,976
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>					
当期指定正味財産増減額	0		0	0	0
指定正味財産期首残高					0
指定正味財産期末残高					0
<b>III. 正味財産期末残高</b>					989,383,976

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金はなし。

以上

# 財 産 目 録

(平成28年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手許保管	運転資金	75,954
普通預金	普通預金 みずほ銀行東京中央支店、他	運転資金	12,510,967
有価証券	大和証券MMF 他	運転資金	5,219,616
流動資産合計			17,806,537
(固定資産)			
基本財産 投資有価証券	第60回20年国債、他	公益目的保有財産であり、運用益の70%を公益目的事業、30%を管理目的の財源として使用している。	958,900,000
定期預金	みずほ銀行東京中央支店	公益目的保有財産であり、運用益の70%を公益目的事業、30%を管理目的の財源として使用している。	2,640,000
普通預金	三井住友銀行本店営業部	事業遂行のために必要な財産であり、運用益の70%を公益目的事業、30%を管理目的の財源として使用している。	1,460,000
その他固定資産	定期預金 みずほ銀行東京中央支店、他	運転資金	3,156,078
什器・造作	事務所内装(パーティション)等	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	144,560
電話加入権	電話番号 03-5733-3841、他1回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	152,880
敷金	住所 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館 事務所60平方メートル	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	5,128,815
固定資産合計			971,582,333
資産合計			989,388,870
(流動負債)			
預り金	職員に係るもの	源泉所得税、雇用保険料	4,894
流動負債合計			4,894
負債合計			4,894
正味財産			989,383,976

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券は、取得原価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
  - ・該当なし。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
  - ・有形固定資産については、定額法による。但し、従来減価償却をしていなかった資産については、平成22年度より旧定額法により償却している。
- (4) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金
    - 職員退職給付の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
  - ・リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
  - ・税込処理をしている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

・基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	943,900,000	15,000,000	0	958,900,000
定期預金	17,640,000	0	15,000,000	2,640,000
普通預金	1,460,000	0	0	1,460,000
小計	963,000,000	15,000,000	15,000,000	963,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,500,000	0	2,500,000	0
小計	2,500,000	0	2,500,000	0
合計	965,500,000	15,000,000	17,500,000	963,000,000

### 3. 基本財産の財源等の内訳

・基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	958,900,000	0	958,900,000	0
定期預金	2,640,000	0	2,640,000	0
普通預金	1,460,000	0	1,460,000	0
合計	963,000,000	0	963,000,000	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

・固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器・造作	1,445,588	1,301,028	144,560
合計	1,445,588	1,301,028	144,560

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

・満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第60回 20年国債	98,300,000	110,740,000	12,440,000
第119回 20年国債	97,950,000	123,387,900	25,437,900
第120回 20年国債	198,400,000	241,215,300	42,815,300
第121回 20年国債	49,250,000	62,519,150	13,269,150
短期金利連動型仕組預金	100,000,000	100,000,000	0
短期金利連動型仕組預金	100,000,000	100,000,000	0
短期金利連動型仕組預金	150,000,000	150,000,000	0
米ドル連動型仕組預金	150,000,000	150,000,000	0
大和証券G本公社債	15,000,000	15,082,500	82,500
合計	958,900,000	1,052,944,850	94,044,850

(注)時価は、証券会社発行の期末の残高証明書及び取引残高報告書の参考時価を記入した。

なお、短期金利連動型仕組預金と米ドル連動型仕組預金は、個別組成した商品で一般に流通する商品ではないため、時価欄は簿価と同額。

以上



# 監 査 報 告 書

公益財団法人日本自動車教育振興財団  
理事長 小枝 至 殿

平成 28 年 4 月 20 日

監 事 大 上 工 

監 事 山 崎 幸 雄 

監 事 輕 部 博 

定款第 10 条の規定に基づいて、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上